記入例 （全型式共通）

本資料は参考用として、工場出荷値の初期値を記載しています。
電力会社からの変更指示に従い、申請書の値、パワーコンディショナの整定値を変更してください。

関西電力用

パワーコンディショーナの整定値を変更してください。

（低圧用）保護継電器整定値一覧表

＜申込代行者情報＞

・事業者名：

・住　所　：〒　　-

・ＴＥＬ　：

＜設置者情報＞

・契約者名：

＜設備情報＞

・発電設備種別：

・出力抑制方式：

・定格出力　：

・自動電圧調整装置

進相無効電力制御機能　：　有　・　無

出力制御機能　：　(有)　・　無

・絶縁用変圧器　：　有　・　(無)

・ＯＣ付ＥＬＣＢ　：　極数素子数（　Ｐ　Ｅ）
逆接続（　可　・　不可　）

※　本様式は、保護装置の型式毎に作成願います（同一型式を複数台設置される場合は本様式１枚のみで結構です）。

１．主リレー　※太枠内ご記入ください（ただし、第三者（JET、JIA）が認証するPCSを使用する場合、①・②・③・④は省略可能です）。

保護継電器の種別		第三者（JET、JIA）が認証するPCSを使用する場合は省略可能				⑤申請整定値	当社推奨整定値	適否	適　用
		①継電器 製造者・型式	②　整　定　範　囲	③CT比	④VT比				
電力品質	ＯＶＲ					115.0Ｖ	標準整定　115% （100V系の場合115V、200V系の場合230V）		
	ＵＶＲ					80.0Ｖ	標準整定　80% （100V系の場合80V、200V系の場合160V）		
	ＯＦＲ					61.0Ｈｚ	標準整定　61.2Hz （整定範囲に無い場合は61.0Hz）		
	ＵＦＲ					58.5Ｈｚ	標準整定　58.8Hz （整定範囲に無い場合は59.0Hz）		
単独運転防止	ＲＰＲ						【逆潮流有りの場合記載不要】 標準整定　発電設備定格出力の5%程度以下		
	ＵＰＲ						【逆潮流有りの場合記載不要】 標準整定　最大受電電力の3%程度		２系列目のリレーに適用
	能動的方式			-	-	周波数シフト方式	個別整定　（新型の場合記載不要）		（非認証品の場合） 取扱説明書を添付のこと
	受動的方式			-	-	電圧位相跳躍検出	個別整定（位相跳躍方式の場合±3～±10度の範囲、周波数変化率方式の場合±0.1～±0.3%の範囲、3次高調波電圧歪急増方式の場合+1～+3%の範囲）		（非認証品の場合） 取扱説明書を添付のこと
その他	自動電圧調整機能					109.0Ｖ	【逆潮流無しの場合記載不要】 個別整定　AVR自主検査票で計算した値		

２．タイマー　※太枠内ご記入ください（ただし、第三者（JET、JIA）が認証するPCSを使用する場合、①・②・③・④は省略可能です）。

保護継電器の種別		第三者（JET、JIA）が認証するPCSを使用する場合は省略可能				⑤申請整定値	当社推奨整定値	適否	適　用
		①継電器 製造者・型式	②　整　定　範　囲	③CT比	④VT比				
電力品質	ＯＶＲ					1.0秒	標準整定　1.0秒		
	ＵＶＲ					1.0秒	標準整定　1.0秒		
	ＯＦＲ					0.5秒	標準整定　1.0秒 （0.5秒でも可）		
	ＵＦＲ					1.0秒	標準整定　1.0秒 （0.5秒でも可）		
単独運転防止	ＲＰＲ						【逆潮流有りの場合記載不要】 標準整定　0.5秒以内		
	ＵＰＲ						【逆潮流有りの場合記載不要】 標準整定　ｹﾞｰﾄﾌﾞﾛｯｸする場合0.2秒以内、ｹﾞｰﾄﾌﾞﾛｯｸしない場合0.5秒以内		２系列目のリレーに適用
	能動的方式			-	-	0.5~1.0 秒以内	標準整定　新型の場合0.2秒以内、 従来型の場合0.5秒～1.0秒以内		（非認証品の場合） 取扱説明書を添付のこと
	受動的方式			-	-	0.5 秒以内	標準整定　0.5秒以内		（非認証品の場合） 取扱説明書を添付のこと
その他	復電後の投入阻止時間					300秒	標準整定　300秒		